

ラスト・ハウス・オン・ザ・レフト ―鮮血の美学― (2009)

THE LAST HOUSE ON THE LEFT

メディア 映画
ジャンル ホラー サスペンス
製作国 アメリカ
色彩 Color
公開情報 劇場未公開

【解説】
ウェス・クレイヴン監督のデビュー作「鮮血の美学」を、ウェス・クレイヴン自らのプロデュースでリメイクした戦慄のバイオレンス・ホラー。静かな湖畔を舞台に、愛娘が残忍なギャングたちの犠牲になったことで怒りに駆られた両親の壮絶な復讐劇が展開する。出演はトニー・ゴールドウィン、モニカ・ポッター、サラ・パクストン、ギャレット・ディラハント。監督はこれがデビュー2作目のデニス・イリアディス。
両親と一緒に湖畔の別荘にバカンスにやってきた17歳の少女メアリーだったが、友だちのページに会うため町へと向かう。そして、ページのバイト先にやってきたメアリーはそこでジャスティンという青年と知り合い、彼に誘われるままページと一緒に彼のモーテルへ。すると突然、ジャスティンの父とその仲間2人が現われ、メアリーとページは誘拐されてしまう。やがて、ページは殺され、メアリーは残忍にレイプされながらも命からがら逃げ出す。一方、森の中で事故を起こし、ケガを負った悪党一味は、偶然にもメアリーの両親がいる別荘に助けを求める。娘の悲劇を知らず、懸命に彼らを治療する両親だったが…。

【クレジット】			
監督	デニス・イリアディス	Dennis Iliadis	
製作	ウェス・クレイヴン	Wes Craven	
	ショーン・カニンガム	Sean Cunningham	
	マリアンヌ・マッダレーナ	Marianne Maddalena	
製作総指揮	レイ・ハバウシュ	Ray Haboush	
脚本	アダム・アレッカ	Adam Alleca	
	カール・エルスワース	Carl Ellsworth	
オリジナル脚本	ウェス・クレイヴン	Wes Craven	
撮影	シャロン・メール	Sharone Meir	
プロダクションデザイン	ジョニー・ブリート	Johnny Breedt	
衣装デザイン	キャサリン・ジェーン・ブライアント	Katherine Jane Bryant	
編集	ピーター・マクナルティ	Peter McNulty	
音楽	ジョン・マーフィ	John Murphy	
出演	トニー・ゴールドウィン	Tony Goldwyn	ジョン・コリンウッド
	モニカ・ポッター	Monica Potter	エマ・コリンウッド
	サラ・パクストン	Sara Paxton	メアリー・コリンウッド
	スペンサー・トリート・クラーク	Spencer Treat Clark	ジャスティン
	マーサ・マックアイサック	Martha MacIsaac	ページ

ギャレット・ディラハント
アーロン・ポール
リキ・リンドホーム
マイケル・ボーウェン
ジョシュ・コックス

Garret Dillahunt
Aaron Paul
Riki Lindhome
Michael Bowen
Josh Cox

クラッグ
フランシス
セイディー